

MAZDA FAMILIA VAN

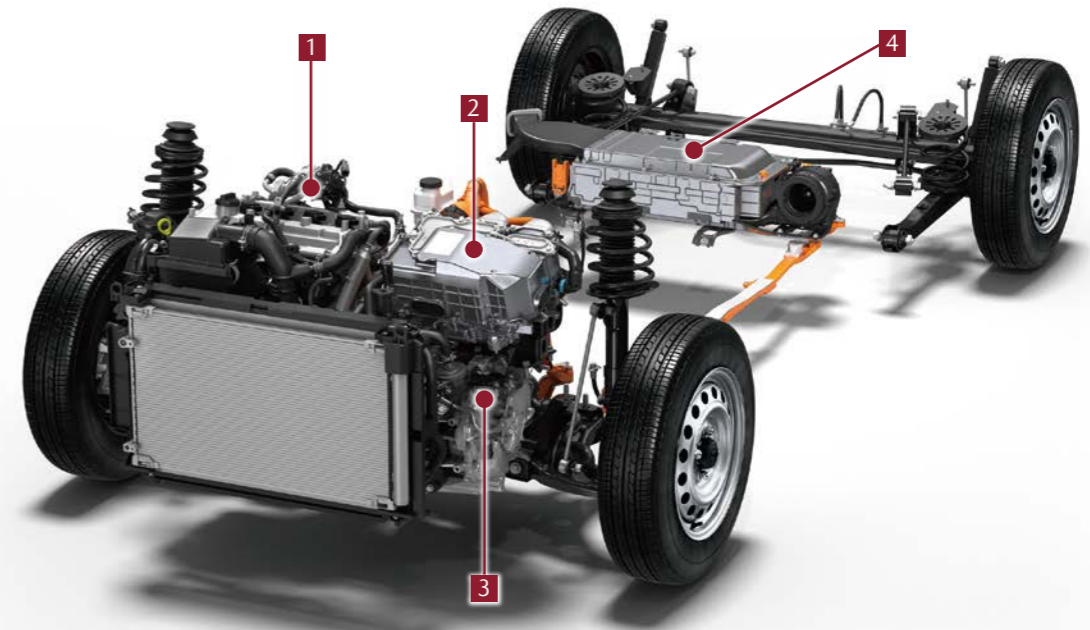


燃費性能、加速性、乗り心地、 そのすべてを向上させるハイブリッドシステム。

1.5L 1NZ-FXE VVT-i^{※1} エンジン+1LMモーター

低燃費はもちろん、エンジンとモーターによるスムーズな加速性能、低重心化や静粛性の向上による優れた乗り心地など、優れた走行性能も実現しています。 【搭載グレード:ハイブリッド車】

※1:VVT-i(連続可変バルブタイミング機構):Variable Valve Timing-intelligent



■ハイブリッドシステムイメージ図

ハイブリッド車 (2WD)

WLTCモード 燃料消費率 (国土交通省審査値) ^{※2,3} 24.2km/L	JCO8モード 燃料消費率 (国土交通省審査値) ^{※2} 29.3km/L	2022年度 CO2削減 105%削減	☆☆☆☆ 低排出ガス型 国土交通省審査値	エコカー減税 対象 ^{※4}	ハイブリッドシステム 最高出力 73kW(100PS) ^{※5}
市街地モード:23.7km/L ^{※3} 郊外モード:25.6km/L ^{※3} 高速道路モード:23.5km/L ^{※3}	エンジン 最高出力 54kW(73PS)/4,800rpm 最大トルク 111N・m(11.3kgf・m)/3,600~4,400rpm	モーター 最高出力 45kW(61PS) 最大トルク 169N・m(17.2kgf・m)			

※2:燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞など)や運転方法(急発進、エアコン使用など)に応じて燃料消費率は異なります。
※3:WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞などの影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞などの影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路などでの走行を想定しています。
※4:自動車重量税の減税が受けられます。詳しくは販売会社へおたずねください。
※5:エンジンとモーターにより、動力性能として発揮できる出力。数値はトヨタ自動車株式会社による社内算定値です。

走行状況に応じてモーターとエンジンを最適に制御。

■ハイブリッドシステム 動作モードイメージ^{※6}

<p>停車時</p> <p>アイドリングをストップさせ 低燃費!</p> <p>停車時はアイドリングストップ。 信号待ちなどの停車時は、エンジンを停止してアイドリングを自動的にストップ^{※7}。エンジン停止中でもエアコン(冷房)が使えます。</p>	<p>スタート時</p> <p>静かで スムーズ!</p> <p>スタート時はモーターで発進。 アクセルペダルを踏むとモーターだけ^{※8}で発進。 静かに、そしてスムーズに走り出します。</p>	<p>通常走行時</p> <p>低燃費と軽快な 走りを両立!</p> <p>モーターとエンジンを効率よく駆動。 モーターとエンジンを最適な効率で制御。状況により充電も行い、低負荷時はモーターのみで走行できます。^{※8}</p>
<p>加速時</p> <p>モーターとエンジンで 力強い走り!</p> <p>伸びのある加速フィーリング。 加速時はエンジンに加え、バッテリーからもパワーを供給。さらに駆動力がアップします。</p>	<p>減速時</p> <p>効率よく充電!</p> <p>減速時には車輪がモーターを駆動し、発電。エネルギーを効率よく回収し、バッテリーに充電します。</p>	<p>EVドライブモード選択時</p> <p>早朝や深夜に 静かで助かる!</p> <p>モーターのみで静かに走行可能^{※9}。 EVドライブモードなら、モーターのみで静かに走行可能。 早朝や深夜にエンジン音を気にしなくてすみます。</p>

※6:ハイブリッドシステムの状態や走行状況により、実際の動作モードとは異なる場合があります。
※7:ハイブリッドバッテリーの充電量が少なくなると、停車時でもエンジンがかかり発電用モーターを駆動させてハイブリッドバッテリーを充電します。また、暖房時や使用状況に応じてエンジンがかかることがあります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。
※8:状況によりエンジンが作動している場合があります。
※9:エンジン、駆動用バッテリーの状態、エアコンの使用状況や運転方法(急発進・所定の車速を超える)、道路状況(登坂)などによっては、バッテリーの残量に関わらずEV走行が解除され、エンジンが作動します。

ハイブリッドシステムの 状況をひと目で。

ハイブリッドシステムインジケータ
ハイブリッドシステムの出力やチャージの状態をリアルタイムに表示。エコエリア内にパーを収めることで、環境に配慮した走りができます。

EVドライブモードインジケータ

- パワーエリア**
パワフルな走りの状態です。
- エコエリア**
エコ運転を実現できている状態です。
- ハイブリッドエコエリア**
エンジン停止状態を多く含む状態です。
- チャージエリア**
エネルギーを回収してバッテリーを充電している状態です。

1 1.5L 1NZ-FXE VVT-iエンジン

低燃費と低排出ガスに大きく貢献。
燃費効率に優れたアトキンソンサイクルエンジンとクールドEGR^{※10}(排出ガス再循環)システムの採用で、高いエンジン効率を実現。低燃費とハイパワーを両立しています。

3 ハイブリッドトランスアクスル

低燃費化のために高めた伝達効率。
駆動用・発電用モーターと動力分割機構などで構成されたトランスアクスル。ギヤトレインを最適設計した高効率・小型・軽量ユニットの採用で、動力の伝達ロス低減を実現しています。

2 昇圧コンバーター付パワーコントロールユニット

電流を最適に制御。
バッテリーの直流電流と駆動用・発電用モーターの交流電流を最適に制御するユニット。高効率・小型・軽量ユニットの採用で、低燃費を実現しています。

4 ハイブリッドバッテリー(ニッケル水素バッテリー)

コンパクトで高性能。
駆動用モーターに最適な電力を供給するコンパクトタイプのバッテリー。リアシート下に配置することで、ラゲッジスペースのゆとりを確保しています。

※10:EGR:Exhaust Gas Recirculation

ハイブリッドシステムを搭載し、さらに向上した走行性能。

優れた走行性能

モーターとエンジンの長所を活かし、低燃費でありながらスムーズな発進、伸びのある加速フィーリングを追求。さらに路面の凹凸に応じて車体の上下の揺れ(ピッチング)を軽減し、滑らかでフラットな乗り心地に貢献するばね上制振制御を採用するなど、優れた走行性能を実現しています。

ゲート式シフトレバー/ 電気式無段変速機

ハイブリッド車だからといって、とくに難しい操作は必要ありません。従来の感覚で自然に操作できます。



Photo:GX(ハイブリッド車)

走りを選べる2つのモードスイッチ



■設定した各モードスイッチをもう一度押せば、「通常走行モード」に戻ります。

ECB(電子制御ブレーキシステム)

油圧ブレーキと回生ブレーキの制動力分担を最適に制御するECB^{※11}により、制動力をしっかりと確保しながら運動エネルギーの回収量(充電量)を最大化させます。

※11:ECB:Electronically Controlled Brake System

エコドライブモード

燃費優先の走りをサポート。アクセル操作に対する駆動力とエアコンの消費電力などを省エネ化します。

EVドライブモード

モーターのみで静かに走行。深夜のエンジン音や、ガレージ入庫時での排出ガスを抑えたいときに便利です。

*装備の詳細な設定につきましては、P19~20の主要装備一覧をご覧ください。

力強さと低燃費でビジネス効率をアップ。

1.5L 1NZ-FE VVT-i エンジン

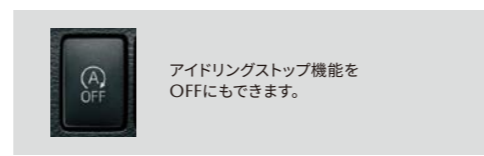
停車と発進の多い街中での走行で多く使用する低中速域でのトルクを十分に確保。同時にスムーズな加速性能も実現しています。さらに、低燃費と低排出ガスを追求。クリーンかつランニングコストにも優れたエンジンです。[搭載グレード:ガソリン車]

ガソリン車 (2WD)		ガソリン車 (4WD)	
WLTCモード 燃料消費率 (国土交通省審査値)※1※2	JC08モード 燃料消費率 (国土交通省審査値)※1	WLTCモード 燃料消費率 (国土交通省審査値)※1※2	JC08モード 燃料消費率 (国土交通省審査値)※1
17.3km/L	19.2km/L	15.1km/L	16.4km/L
市街地モード:12.7km/L 郊外モード:18.6km/L 高速道路モード:19.5km/L	2022年度 低燃費車賞 低排出ガス車 エコカー減税 対象※3	市街地モード:11.1km/L 郊外モード:16.2km/L 高速道路モード:16.9km/L	平成27年度 燃費基準達成 平成30年 排出ガス規制適合

※1:燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞など)や運転方法(急発進、エアコン使用など)に応じて燃料消費率は異なります。
 ※2:WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞などの影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞などの影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路などでの走行を想定しています。
 ※3:自動車重量税の減税が受けられます。詳しくは販売会社におたずねください。

アイドリングストップ機能

信号待ちや一時停止時に、エンジンのアイドリングを自動的にストップ※4。ブレーキペダルから足を離すだけで素早く再始動します。またアイドリングストップ状態でも、オーディオやナビは使用可能。空調は車内外の環境に応じて自動制御します※5。また、状況によってはエンジンを始動し、エアコンを作動させることで、快適性を優先します。[標準装備:2WDガソリン車]



■アイドリングストップ機能作動イメージ図

<p>停車時 ブレーキペダルを踏むだけ</p> <p>停車すると、瞬時にエンジンをストップ。</p>	<p>スタート時 ブレーキペダルを離すだけ</p> <p>ブレーキペダルを離すと、スムーズに発進。エンジンを停止させた直後でも、素早く再始動することが可能です。</p>	<p>坂道発進時</p> <p>もちろん、坂道発進もスムーズに。坂道でアイドリングストップ状態から再始動する時は、ヒルスタートアシストコントロールが車の後退を抑制します。</p>
---	---	--

※4:シフトがDポジションの状態ではブレーキペダルを踏み、車両が停止するとエンジンが自動的に停止します(エンジン停止には、いくつかの条件があります。詳しくは販売会社におたずねください)。
 ※5:アイドリングストップ中のエアコンは送風となります。

自動無段変速機 (CVT)

エンジンの力を無駄なく路面に伝える、変速ショックのないトランスミッション。低燃費、静粛性、滑らかな走行フィーリングを実現します。[標準装備:ガソリン車]



Photo:GX(2WD・ガソリン車)

車速感応式電動パワーステアリング

車速感応機能により、低速走行時には軽く、高速時には確かな手応えのある操舵フィーリングが得られます。またギヤ比を穏やかに設定し、高速時においてもステアリングが切れ過ぎないように配慮。さまざまな速度域において、安心してステアリングを操作できます。またステアリングには、運転しやすい位置に上下調整できるチルト機能も搭載しています。[標準装備:全車]

ディスクブレーキ(フロント)

積載時でも安心感のあるブレーキ性能を確保するため、大径のベンチレーテッドディスクブレーキを採用。さらに、ブレーキフィーリング向上のため、専用チューニングを施しています。[標準装備:全車]



Photo:VE(2WD・ガソリン車)



Photo:GX(ハイブリッド車) Body Color:ホワイト

目指したのは、シーンを選ばないゆとりの走り。

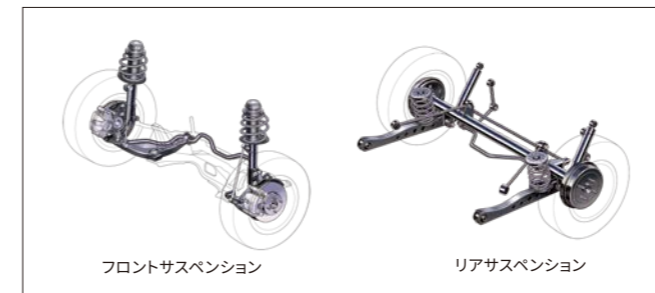
積載性と乗り心地の両立

長時間の運転や悪路走行でも、快適な乗り心地を目指して、自動無段変速機(CVT)の搭載を念頭に、クルマの基本構造から見つめ直しました。アッパーボディとサスペンションを含むアンダーボディを最適化したフロント部と荷室の積載性を確保したリア部を融合。積載性のみならず、高い静粛性、乗り心地の良さ、高速道路やカーブなどでの走行安定性をも追求しました。

高性能サスペンション

スプリング、アブソーバー、スタビライザーなどを最適化。積載量にかかわらずさまざまな場面でしっかりとした操縦性、車両安定性を確保するとともに、路面からのゴツゴツ・ブルブルといった振動を抑え、上質な乗り心地も高次元で両立しています。[搭載グレード:全車]

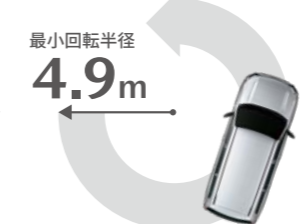
■サスペンションイメージ図



最小回転半径

小回りがきくコンパクトなボディサイズで、最小回転半径4.9mを実現。細い路地に入る時やUターン時、車庫入れや縦列駐車時の取り回しが軽快に行えます。

■最小回転半径イメージ図



積載性を確保しながら、走りも妥協しない。

走行安定性

乗り心地

静粛性

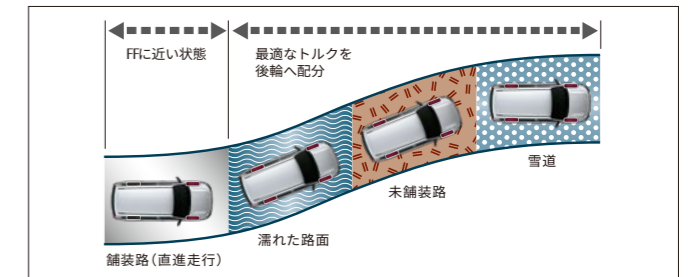
燃費

4WD

滑りやすい路面や登り坂などでスムーズな発進、加速に貢献します。通常の直進走行ではFF(前輪駆動)に近い状態で、前後輪に回転差が生じるとビスカスカップリングにより、その回転速度の差に応じた最適なトルクを後輪へ配分します。[搭載グレード:4WD全車]

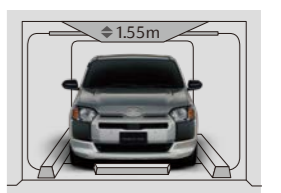
*オフロード走行やラリー走行などが目的ではなく、一般道での優れた走行安定性に寄与することを目的とした4WDです。

■4WDイメージ図



立体駐車場も入庫可能

一般的な立体駐車場(制限高:1.55m)に入庫できる全高をキープ※。街中で扱いやすい実用性と室内の快適性を兼ね備え、さまざまなビジネスシーンで活躍できるよう配慮しています。



※すべての立体駐車場に駐車可能とは限りません。車両の状態により、表示寸法上は駐車可能な場合でも、車高検知装置(センサー)による警告、車高制限バーへの干渉などで駐車できない場合があります。

働く人の安心を支える、先進の安全機能。

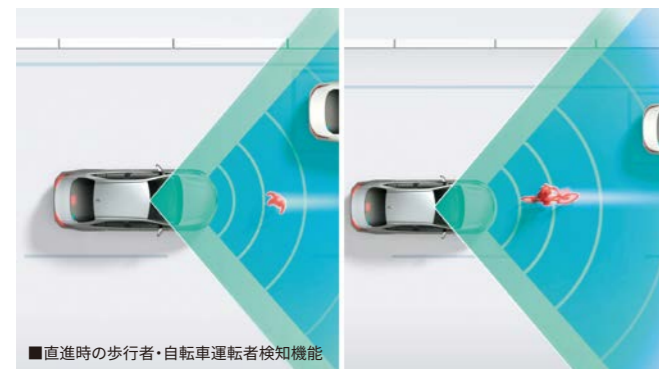


ファミリアバンは全車「セーフティ・サポートカーS(ワイド)」です。
セーフティ・サポートカーS(ワイド)(サポカーS(ワイド))は、政府が交通事故防止対策の一環として普及啓発しているものです。衝突被害軽減ブレーキやペダル踏み間違い時加速抑制装置など安全運転を支援する装置を搭載し、高齢者を含むすべてのドライバーの安全をサポートします。
*安全運転を支援する装置は、あくまで運転を支援する機能です。本機能を過信せず、必ずドライバーが責任を持って運転してください。

プリクラッシュセーフティシステム(歩行者[昼夜]・自転車運転者[昼夜]・自動二輪車[昼]検知機能付衝突回避支援タイプ/ミリ波レーダー+単眼カメラ方式) 標準装備:全車

直進時の車両・歩行者検知機能

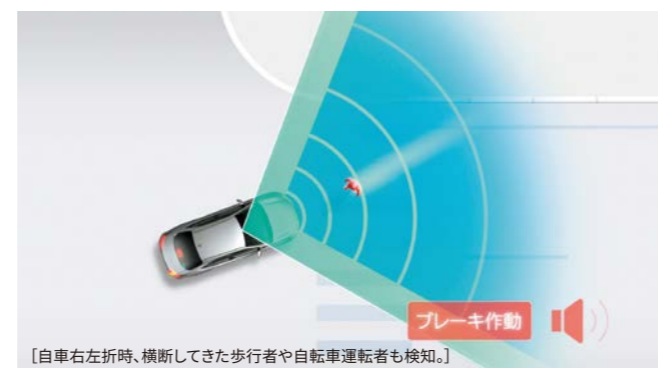
前方の車両や歩行者(昼夜)、自転車運転者(昼夜)、自動二輪車(昼)をミリ波レーダーと単眼カメラで検出。警報ブザーとマルチインフォメーションディスプレイ表示で衝突の可能性を知らせ、ブレーキペダルを踏めた場合はプリクラッシュブレーキアシスト。ブレーキペダルを踏めなかった場合はプリクラッシュブレーキを作動させ、衝突回避または被害軽減をサポートします。プリクラッシュブレーキは歩行者や自転車運転者に対しては自車が約5~80km/hの速度域で作動し、衝突回避または被害軽減をサポートします。また、車両や自動二輪車に対しては自車が約5km/h以上で作動し、衝突回避または被害軽減をサポートします。



*道路状況、交差点の形状、車両状態および天候状態などによっては作動しない場合があります。また、衝突の可能性がなくてもシステムが作動する場合もあります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。*プリクラッシュセーフティシステムはあくまで運転を支援する機能です。本機能を過信せず、必ずドライバーが責任を持って運転してください。*数値はトヨタ自動車株式会社による社内測定値。

「交差点」右折時の対向直進車・右左折時の横断歩行者・自転車運転者検知機能

交差点右折時に直進してくる対向車および右左折時に横断してくる歩行者や自転車運転者をミリ波レーダーと単眼カメラで検出。交差点での検知は隣接2レーンまでの対向車に作動領域を拡大しています。ブザーと表示で衝突の可能性を知らせると同時に、プリクラッシュブレーキを作動。衝突回避または被害軽減をサポートします。



*交差点の形状によっては正しく支援できない場合があります。*プリクラッシュブレーキアシストは作動しません。

緊急時操舵支援機能

歩行者、自転車運転者、車両、自動二輪車と衝突する可能性が高く、自車線内に回避するための十分なスペースがあるとシステムが判断した場合で、ドライバーの回避操舵があったとき、操舵支援を行い、車両安定性確保と車線逸脱抑制に寄与します。

*回避するための十分なスペースがない、また、回避先に物があるとシステムが判断した場合には作動しません。*横断歩行者など一定以上の速度を持った対象には作動しない場合があります。

「交差点」出会い頭時の車両・自動二輪車検知機能

交差点に進入する際、交差する車両や自動二輪車をミリ波レーダーと単眼カメラで検出。ブザーと表示で衝突の可能性を知らせると同時に、プリクラッシュブレーキを作動。衝突回避または被害軽減をサポートします。



*交差点の形状によっては正しく支援できない場合があります。*プリクラッシュブレーキアシストは作動しません。

低速時加速抑制機能

低速時の自車の直前にいる歩行者、自転車運転者、車両をミリ波レーダーと単眼カメラで認識。前方に対象物がある状態で、停車または徐行状態からアクセルペダルが必要以上に強く踏み込まれた場合には、エンジン(ハイブリッドシステム)出力を抑制または弱いブレーキをかけることで加速を抑制し、衝突回避または被害軽減をサポートします。

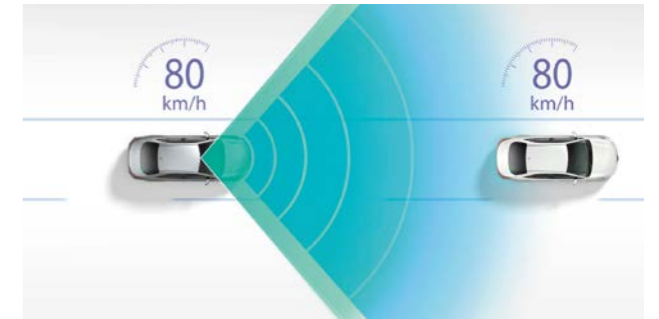


*本機能はパーキングサポートブレーキ(前後方静止物)の代替機能となるシステムではありません。

レーダークルーズコントロール(全車速追従機能付/停止保持機能なし) 標準装備:全車

先行車追従機能

ミリ波レーダーと単眼カメラで先行車を認識し、車速に応じた車間距離を保ちながら追従走行を支援します。先行車が停止した時は自車も停止。停止後、システムを解除します。*1



*1: 停止状態を継続するには、ブレーキペダルをしっかり踏み続けてください。*車間距離制御は状況により限界があります。システムを過信せず、安全運転をお願いします。*設定速度は、制限速度、交通の流れ、路面環境、天候などを考慮して適切に設定してください。設定速度の確認は運転者が行う必要があります。*道路状況、車両状態および天候状態などによっては、ご使用にならない場合があります。*高速道路や自動車専用道路でご使用ください。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

4段階の車間距離設定

先行車との車間距離設定を4段階とし、より感覚にあった車間距離を実現します。

車線変更時の補助

レーダークルーズコントロール使用中にウインカー操作をした際、遅い先行車を追い越すための予備加速、または車線変更先にいる遅い先行車に追従するための予備減速を実施し、スムーズな追い越しや車線変更を行います。



先々行車検知

ミリ波レーダーおよび単眼カメラの検知範囲拡大などにより、前方認識範囲を拡大。停止・発進を繰り返すシーンで、先行車や先々行車の認識、進路判定、割り込み車などに対して、優れた認識性能を確保しています。

カーブ速度抑制機能

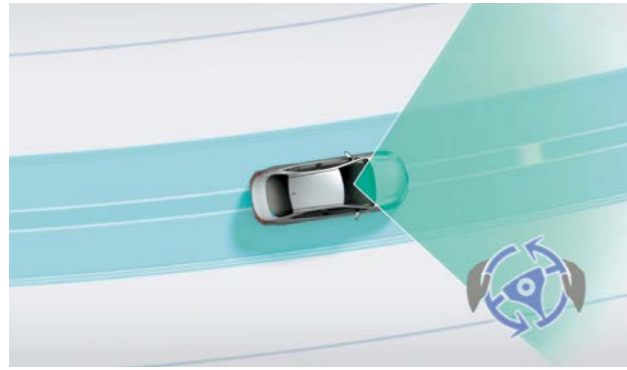
レーダークルーズコントロールで走行中、システムが前方のカーブを検知すると必要に応じて速度抑制を実施。より遠方のカーブまで検知して早期に減速を行います。

*画像は説明のためのイメージです。*画像のカメラ・レーダーの検知範囲はイメージです。

レーントレーシングアシスト (LTA) 標準装備:全車

車線維持支援機能

車線が見えにくい、または見えない場合も、先行車を追従してステアリング操作を支援します。カーブ走行性能の向上により、シーンに合わせて車線維持のトレース位置を変化させる制御を追加。例えば隣接車線の車両を追い抜いたり、路外の構造物との距離が近い場合などは、走路中央よりも回避側にトレース位置をオフセットします。

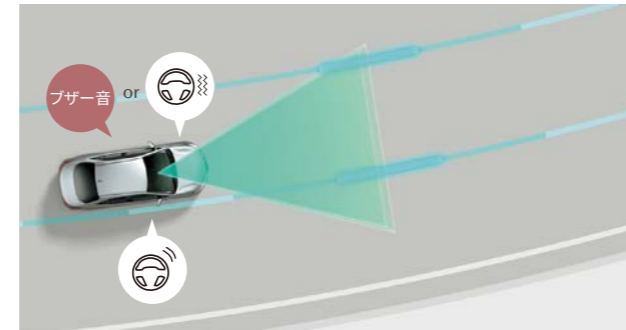


レーンディパーチャーアラート (LDA)

車線から逸脱するおそれがある場合にディスプレイへの表示およびステアリングの振動または警報ブザーにより警告するとともに、車線からの逸脱を避けるためのステアリング操作を支援。標準装備:全車

車線逸脱警報機能 / 車線逸脱抑制機能

車線だけでなく、アスファルトと草・土などの境界や縁石、ガードレールなどの構造物も認識対象としてシステムが作動します。歩行者や駐車車両を避けるための意図的な車線逸脱と判断した場合は、車線逸脱警報機能/車線逸脱抑制機能の作動を抑える機能を採用しました。



オートマチックハイビーム (AHB)

ハイビームとロービームを自動で切り替え、夜間の歩行者などの早期発見をサポート。切り替え忘れを防ぐほか、手動操作の煩わしさも軽減します。標準装備:全車



*AHB:Automatic High Beam *自車速度約30km/h以上で作動します。*ハイビーム・ロービームの切替自動制御には、状況により限界があります。運転時には常に周囲の状況に注意し、必要に応じて手動で切り替えるなど、安全運転を心掛けてください。*道路状況、車両状態および天候状態などによっては、作動しない場合があります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

ロードサインアシスト (RSA)

単眼カメラで認識した「最高速度」「はみ出し通行禁止」「一時停止」「転回禁止」の道路標識をマルチインフォメーションディスプレイに表示。また、「最高速度」「車両進入禁止」「赤信号」の道路標識や信号に従っていないとシステムが判断した場合、表示の反転や点滅、ブザーなどでドライバーに告知。それらにより、道路標識などの見落としを減らし、安全運転を促します。標準装備:全車



赤信号の告知機能

赤信号を認識している場合に、信号を見落として交差点に進入する可能性があるときシステムが判断したときには、ディスプレイの点滅表示やブザーにより注意を促します。

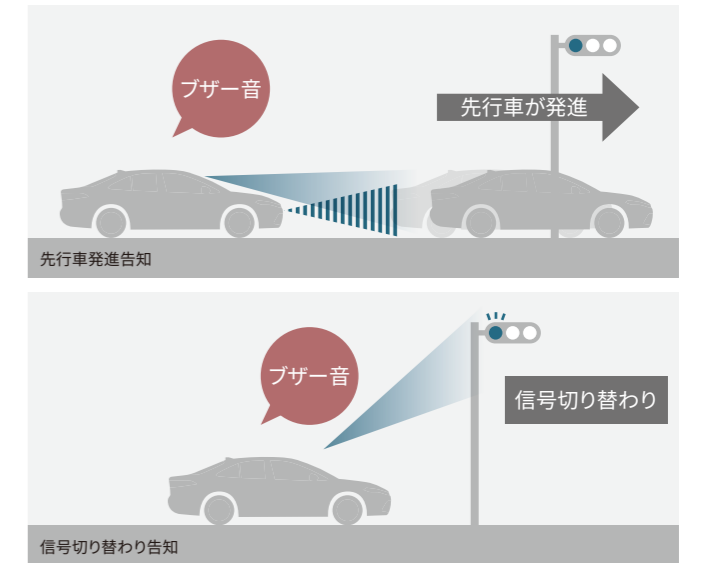
*RSA:Road Sign Assist *道路状況、車両状態、天候状態およびドライバーの操作状態などによっては、作動しない場合があります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

発進遅れ告知機能 (TMN)

交差点で信号が赤から青に変わった時や、先行車発進時の「うっかり出遅れ」をブザー&マルチインフォメーションディスプレイ表示でお知らせします。標準装備:全車

信号切り替わり時の出遅れにも対応

先行車の発進をお知らせする従来の機能に加え、信号が赤から青に変わったときの「うっかり出遅れ」も表示とブザーでお知らせします。



*TMN:Traffic Movement Notification *右折矢印信号も検知可能です。*シフトポジションが「P」「R」以外でブレーキペダルを踏んで停車している時に作動します。*先行車が約4m以上進んでも自車が止まったままだとシステムが判断した場合に作動します。なお、機能のON/OFFおよび通知タイミングの変更が可能です。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

プロアクティブドライビングアシスト (PDA)

「歩行者の横断」「飛び出してくるかもしれない」など、運転の状況に応じたリスクの先読みを行うことで、危険に近づきすぎないように運転操作をサポートし、ドライバーの安心につなげます。標準装備:全車

歩行者/自転車運転者/駐車車両に対する操舵・減速支援

リスクを先読みし、危険に近づきすぎないようにステアリング・ブレーキ操作をサポートします。

先行車に対する減速支援

先行車や隣接車の割り込みを検出した時、ドライバーのアクセルOFFに応じて、車間距離が近づきすぎないように緩やかに減速します。

カーブに対する減速支援

前方のカーブに対して自車の速度が速いと判定した場合、ドライバーのアクセルOFFに応じて緩やかに減速します。



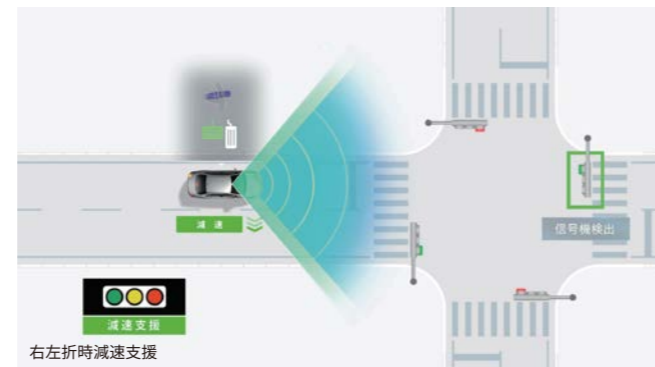
右左折時減速支援

信号交差点への接近を検出した時、ドライバーのアクセルOFF、ウインカー操作に応じてあらかじめ減速を支援し、右左折時の操作余裕を確保します。

車線内走行時常時操舵支援

ドライバーの操作を先読みして、ステアリングの反力を変化させることで、不要な操作の抑制や、操作遅れを防止し、スムーズな走行をサポートします。

*PDA:Proactive Driving Assist



パーキングサポートブレーキ (前後方静止物)

パーキングサポートブレーキ (前後方静止物) はアクセルペダルの踏み間違いや踏みすぎなどで起こる衝突を緩和し、被害の軽減に寄与するシステム。車庫入れなどの運転時、静止物の接近を表示とブザーで知らせる「クリアランスソナー」に、静止物との接触を緩和する機能を追加。前後進行方向にある壁などの静止物を検知している場合、発進時にエンジン (ハイブリッドシステム) 出力を抑制し、さらに距離が縮まると衝突被害軽減ブレーキが作動します。標準装備:全車



*パーキングサポートブレーキ (前後方静止物) は衝突被害軽減ブレーキまで働くシステムではありませんが、必ず止まることを約束するものではありません。道路状況、車両状態および天候状態などによっては作動しない場合があります。また、衝突の可能性がなくてもシステムが作動する場合があります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。*安全運転を行う責任は運転者にあります。常に周囲の状況を把握し、安全運転に努めてください。*ソナーの検知範囲、作動速度には限界があります。必ず車両周辺の安全を確認しながら運転してください。*運転者自身でパーキングサポートブレーキ (前後方静止物) の衝突被害軽減ブレーキ制御を試すことはおやめください。*パーキングサポートブレーキ (前後方静止物) の衝突被害軽減ブレーキが作動した場合でもブレーキ制御は2秒で解除されるため、そのまま前進・後退できます。また、ブレーキペダルを踏んでもブレーキ制御は解除されるため、再度アクセルペダルを踏むことで前進・後退できます。*字光式ナンバープレートは装着できません。

*画像は説明のためのイメージです。*画像のカメラ・レーダーの検知範囲はイメージです。

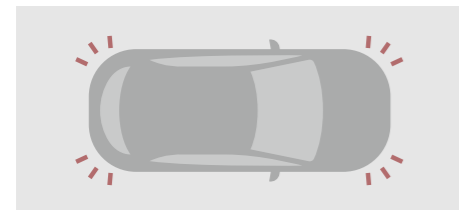
バックモニター内蔵自動防眩インナーミラー

通常時は周囲の光と後方からの光の差に応じて鏡面の反射状態を変化させドライバーの視認性低下を軽減する自動防眩インナーミラーです。車両後退時には、インナーミラー内のディスプレイにバックカメラからの車両後方映像と駐車時の目安となる固定ガイド線を表示します。【標準装備:全車】



緊急ブレーキ信号

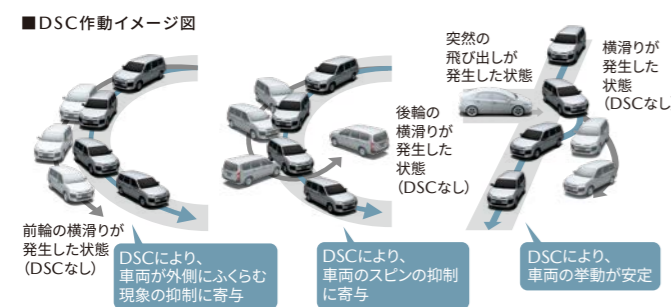
急ブレーキをかけると、ハザードランプが自動的に点滅。後続車に注意を促し、追突される可能性の低減に寄与します。【標準装備:全車】



ダイナミック・スタビリティ・コントロールシステム [横滑り防止機構] (DSC) & トラクション・コントロール (TRC)

雨や雪で滑りやすい路面などにおいて横滑りが発生したときは、ブレーキとエンジン出力を自動的にコントロールし、車両安定性を確保します。発進・加速時にはタイヤの空転を抑えて、アクセル操作をしやすくします。【標準装備:全車】

DSC OFFスイッチ
*道路状況および天候状態などによっては、作動しない場合があります。詳しくは取扱説明書をご確認ください。



フロント時間調整間欠式ワイパー & リア間欠式ワイパー

一定の間隔をおいて作動する間欠式のフロント&リアワイパー。フロントワイパーには、間欠作動時間を調整できる時間調整式を採用しています。【標準装備:VE,GX】



オートライトシステム

車外の明るさに応じて自動的にヘッドランプなどを点灯・消灯。夕暮れ時やトンネルの続く山道などで役立ちます。【標準装備:全車】

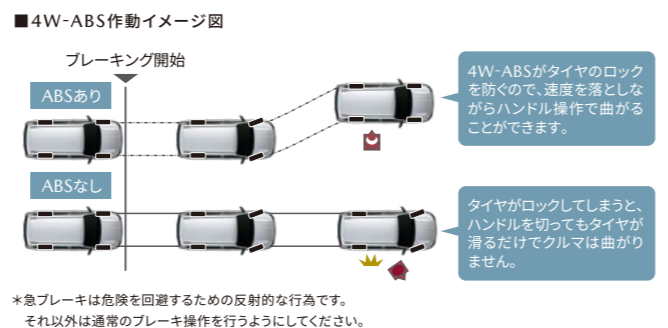
車両接近通報装置

発進から車速約25km/hまでのEV走行中、または後退時に自動で発音。歩行者に音で接近を伝えます。【標準装備:ハイブリッド車】



4輪アンチロック・ブレーキ・システム (4W-ABS) & 電子制御制動力配分システム (EBD)、ブレーキアシスト※1

ブレーキング時にタイヤロックを防ぐ4W-ABS機能に、車両の走行状態に応じて前後・左右輪に理想的な制動力配分を行うEBDを採用。ブレーキペダルの踏み込み速度と量から緊急ブレーキであることを感知し、強い制動力を発生させるブレーキアシストも搭載しています。【標準装備:全車】



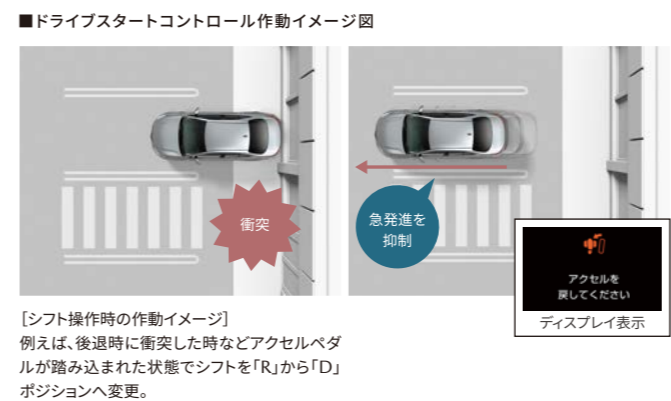
ヒルスタートアシストコントロール

坂道での発進時、ブレーキペダルからアクセルペダルに踏み替える際に、ブレーキ油圧を保持することによって車両のずり落ちを緩和し、スムーズな発進を実現します。【標準装備:全車】



ドライブスタートコントロール

シフト操作時における急発進・急加速を抑制し、衝突時の被害軽減に寄与します。たとえば、後退時に衝突して慌てたドライバーが、アクセルペダルを踏み込んだままシフトを「R」から「D」へ変更した際、表示で注意を促し、エンジン(ハイブリッドシステム)出力を制御。また後退時、必要以上にアクセルペダルを踏み込んで速度が上がりにくくなるのを防ぐために、エンジン(ハイブリッドシステム)出力を制御します。【標準装備:全車】



SRS※2エアバッグシステム 運転席&助手席

万一の衝突時、前方からの強い衝撃に対して作動。シートベルトの動きと合わせて、頭や胸への傷害軽減に寄与します。【標準装備:全車】



頸部衝撃緩和フロントシート

後方から衝突された際に背中がシートに沈み込み、頭と背中を同時に支えて頸部への衝撃を緩和する構造を採用しています。【標準装備:全車】

■頸部衝撃緩和イメージ図

背中がシートに沈み込み、頭と背中を同時に支えます。

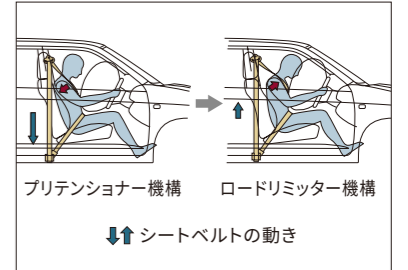
シートベルト フロントシート プリテンショナー & ロードリミッター機構付ELR3点式×2

前席には、前方からの強い衝撃を感知するとシートベルトを瞬時に巻き取り乗員の拘束効果を高めるプリテンショナー機構と、シートベルトに一定以上の荷重がかからないようにすることで乗員の胸部への負担を緩和するロードリミッター機構を採用しています。【標準装備:全車】

■作動イメージ図

プリテンショナー機構
ロードリミッター機構
シートベルトの動き

*プリテンショナー機構は衝突の条件によっては作動しない場合があります。

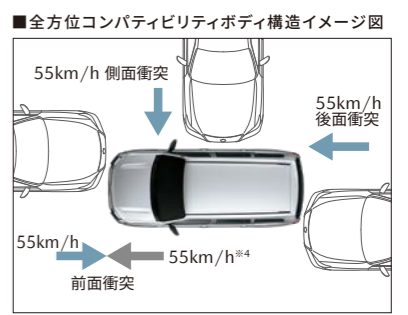


全方位コンパティビリティ※3ボディ構造

衝撃吸収ボディと高強度キャビンからなる衝突安全ボディは、車重・車高の異なるクルマ同士の衝突時における共存を追求するコンパティビリティの概念を取り入れて開発しています。【標準装備:全車】

■全方位コンパティビリティボディ構造イメージ図

55km/h 側面衝突
55km/h 後面衝突
55km/h 前面衝突
55km/h*4



歩行者傷害軽減ボディ

万一の対人事故に備えて、歩行者の頭部や脚部への衝撃を緩和する構造を、ボンネット部やバンパー部などに採用しています。【標準装備:全車】

■歩行者傷害軽減ボディイメージ図

頭部への衝撃を緩和
脚部への衝撃を緩和



分離式ヘッドレスト付リアシート

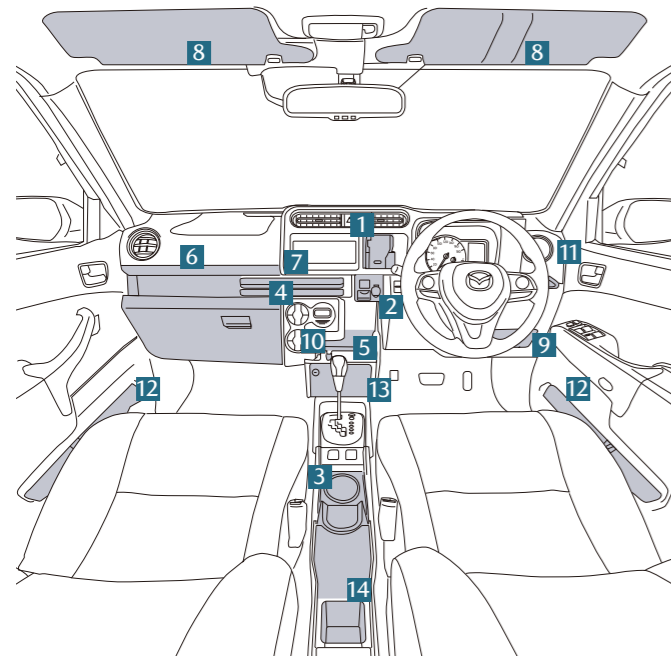
後席にもヘッドレストを設定し、同乗される方の安全性にも配慮しています。【標準装備:GX】



※1:アシストが必要なときは、ブレーキペダルを踏み続けてください。※2:SRS:Supplemental Restraint System(補助拘束装置)運転席&助手席エアバッグは横方向や後方からの衝撃、横転および転覆した場合や正面からの衝撃が小さい場合には作動しません。すべてのSRSエアバッグはシートベルトをしたうえでの補助拘束装置です。シートベルトは必ず装着してください。※3:軽いクルマの衝突安全性確保と、重いクルマの加害性軽減によって双方の安全性を図るという考え方。※4:前面衝突のみ。



Photo:GX(ハイブリッド車)



働く人の使いやすさを 考え抜いた収納スペース。



Photo:GX(ハイブリッド車)

1 マルチホルダー

運転席の左側に設置したマルチホルダー。スマートフォンやメモ帳などが収められ、運転席から手を伸ばせばすぐ届きます。また、収納するモノの大きさに合わせて、幅の調整が可能(最大幅93.9mm×奥行き26.0mm)。プッシュすると、小物入れが出現します。【標準装備:全車】

*スマートフォンは、サイズによってマルチホルダーに入らない場合があります。
*安全のため走行中は小物入れを格納してください。
*数値はトヨタ自動車株式会社による社内測定値。



Photo:GX(ハイブリッド車)

3 センターコンソールトレイ(カップホルダー付)

運転席すぐ横のスペースには、ビジネスバッグの置き場所に最適なセンターコンソールトレイを設置。バッグを立てておくことができ、座ったまま楽な姿勢で書類が取り出せます。また、折りたたみ式のカップホルダーも備えています。【標準装備:全車】



Photo:GX(ハイブリッド車)

2 アクセサリーソケット(DC12V・120W)、
アクセサリコンセント(AC100V・100W)、充電用USB端子(Type-C)
マルチホルダーの下に設置。マルチホルダー下部のスリットからケーブルを引き出して、電気製品などを充電できます。【標準装備:全車】

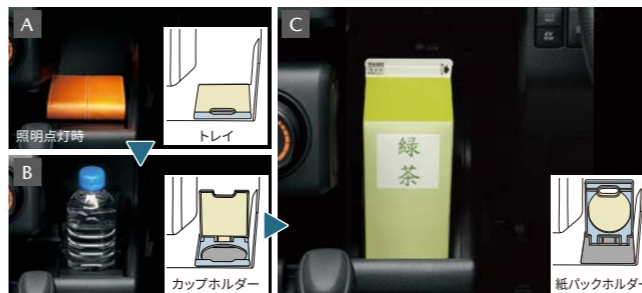


Photo:VE(2WD・ガソリン車)

4 インパネテーブル

A4サイズのノートパソコンやお弁当などが置ける、使い勝手抜群のテーブルです。【標準装備:全車】

*最大重量:10kg *サイズ:幅290mm×奥行き180mm(数値はトヨタ自動車株式会社による社内測定値)
*安全のため走行中は格納してください。



5 センタートレイ(ドリンクホルダー+LED照明付)

フタの開閉で、小物から飲み物まで収納できるスペースに変化します。また上部にLED照明を設定しており、夜間の使用性にも優れています。【標準装備:全車】

A:すべてのフタを開めれば、フラットなトレイとして小物を置けます。
B:上フタを開ければ、ペットボトルやマグボトルを安定して置けます。
C:すべてのフタを開ければ、1Lの紙パックも収められます。



クローズ時

オープン時

6 ワイドフリーラック

A4サイズが横置きできる使いやすいフリーラック。大きく開けることができるので、取り出す際も容易です。【標準装備:全車】



7 インパネトレイ

運転席から手が届きやすい位置に設定したトレイ。頻繁に出し入れするA4サイズのバインダーやクリップボードなどを収納しておけます。【標準装備:全車】



8 サンバイザー
(運転席[チケットホルダー付]/助手席)
運転席側のサンバイザーには便利なチケットホルダーを設定しています。【標準装備:全車】



9 ロアポケット(運転席)

運転席の足元に設えたボックス。仕事でよく使う小物や折りたたみ傘などの置き場所として便利です。【標準装備:全車】



10 買い物フック

買い物袋や紙袋などが掛けられる便利なフックです。【標準装備:全車】

*耐荷重:最大3kgまで



11 カップホルダー(運転席)

ペットボトルを置いても、前方視界を遮らない高さにカップホルダーを設定しています。【標準装備:全車】



12 ドアポケット(運転席・助手席/ 助手席ボトルホルダー付き)

A4サイズのファイルや地図帳を収納可能。助手席側には、ボトルホルダーも備えています。【標準装備:全車】



13 センターボックス(キー付)

キーロック付のボックス。小物などの収納に便利です。【標準装備:全車】



14 センターコンソール小物入れ

ボトルガムなどちょっとした小物を置くことができます。【標準装備:ハイブリッド車】

*飲み物など水分を含む物を収納しないでください。



15 アシストグリップ(助手席/後席左右)、 コートフック(後席・運転席側)

助手席と後席左右の3箇所にアシストグリップを設定。後席右はコートフック付です。【標準装備:全車】



16 デッキサイドポケット

荷室スペース左側にクリーナーやブラシを整理しておけるポケットを設定しています。【標準装備:ガソリン車】

Photo:(ハイブリッド車以外)VE(2WD・ガソリン車) Body Color:シルバーマイカメタリック

*荷物の形状によっては積載できない場合があります。*小物類は車両本体には含まれません。*走行中は必ずシートベルトを正しく装着し、荷物が移動したり運転の支障にならないようしっかりと固定または収納してください。走行中に荷物が移動・崩れるなど、けがや事故につながるおそれがあります。*画像は点灯状態を演出しています。*画像は説明のためのイメージです。*装備の詳細な設定につきましては、P19~20の主要装備一覧をご覧ください。



Photo:GX (ハイブリッド車) ショップオプション:オーディオレスカバー装着車

きめ細かな快適設計で、毎日の仕事をサポート。

快適なフロントシート構造

腰から背中をしっかり支えるためにシートの各所を最適化。長時間の運転でも身体への負担が小さいフロントシートを採用しました。リクライニングとスライド機能も備え、車内でリラックスした時間を過ごせます。標準装備:[フロントシートスライド&リクライニング機構]全車



上下可動式ヘッドレスト(分割式)/ファブリック(上級)

標準装備:GX

シート一体式ヘッドレスト/ファブリック

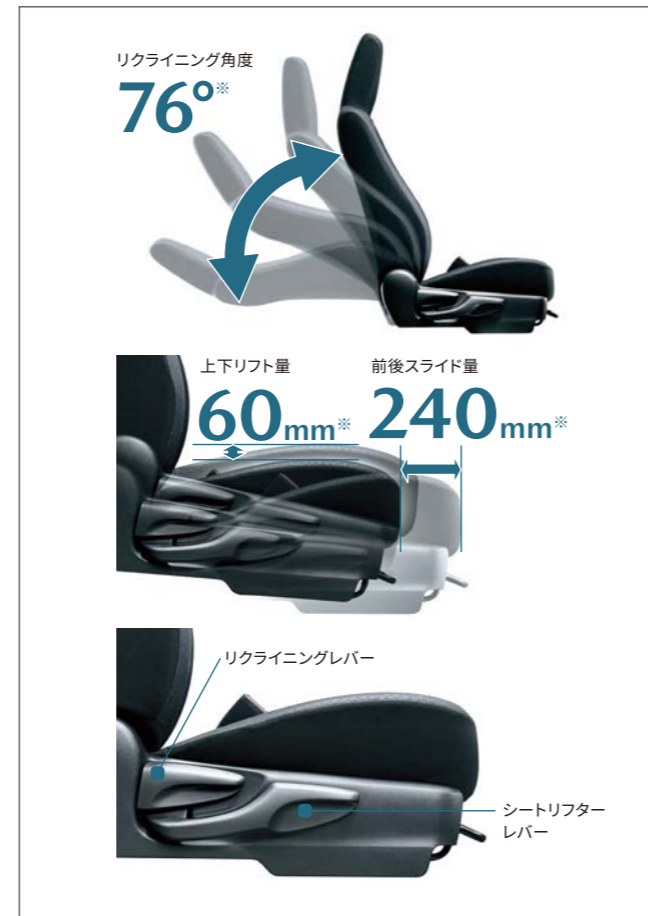
標準装備:DX,VE

調整可能なドライビングポジション

運転席にはシートリフターを設定。体格に合わせて、シートの上下位置を運転しやすい高さにレバーで調整できます。

■ドライビングポジション調整イメージ図

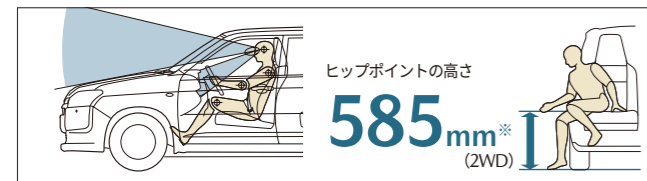
標準装備:[運転席シートリフター]全車



運転も乗り降りもしやすい着座位置

運転席は、ドライバーのアイポイントを高くすることで、全方向にわたり広く良好な視界を確保しました。また、ヘッドクリアランスを十分確保するとともに、着座ポイントも高めに設定。ビジネスユースで予想される頻繁な乗り降りを考慮し、乗降性を高めています。

■着座位置イメージ図



ヒップポイントの高さ
585mm*
(2WD)



Photo:GX (2WD・ガソリン車)

ダークティンテッドガラス (リアドア/リアクォーター/リアゲート)

気になる紫外線を約9割カットするUVカット機能付のダークティンテッドガラスを採用。日射エネルギーをやわらげ、大切な積み荷や乗る方を日差しから守ります。標準装備:全車

オートエアコン&プッシュ式ヒーターコントロールパネル

液晶画面とプッシュ式のスイッチで、見やすく使いやすいオートエアコン。好みの温度や風量を簡単に設定でき、いつでも快適な温度をキープできます。また花粉除去タイプのクリーンエアフィルターが、花粉やチリを抑え、車内の空気をきれいに保ちます。

標準装備:ハイブリッド車



Photo:GX (ハイブリッド車)

マニュアルエアコン&ダイヤル式ヒーターコントロールパネル

冷房の効き目を早めたマニュアルエアコンを設定し、夏場のビジネスをサポート。また、花粉除去タイプのクリーンエアフィルターが花粉やチリを抑え、車内の空気をきれいに保ちます。

標準装備:ガソリン車



Photo:VE (2WD・ガソリン車)

十分なスペースを確保した後席

フロントシートバックの形状を工夫することで、後席乗員の膝まわりにゆとりをもたらしています。



Photo:VE (2WD・ガソリン車)

アナログメーター(メーター照度コントロール付)+4.2インチTFTカラーマルチインフォメーションディスプレイ

多彩な情報を表示する高精細のTFT*1カラー液晶画面と先進的かつ視認性に優れたメーターを搭載しました。

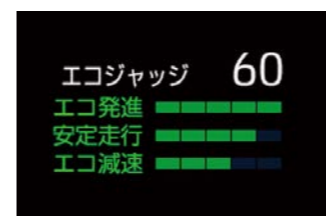
*1:TFT[薄膜トランジスタ]:Thin Film Transistor



Photo:ハイブリッド車用



Photo:ガソリン車用



エコジャッジ
*ハイブリッド車のみ。



エコ燃費



エネルギーモニター
*ハイブリッド車のみ。

パワーウィンドー&パワードアロック(リアゲート連動)

窓の自動開閉操作のほか、運転席から座ったままで全ドア、リアゲートの施錠・解錠操作も行えます。GXグレードは「フロントドア/リアドア」、DXとVEは「フロントドア」のパワーウィンドーがそれぞれ標準装備となります。

標準装備:[パワーウィンドー フロントドア(運転席:ワンタッチ式/挟み込み防止機構付)]全車

標準装備:[パワーウィンドー リアドア]GX

標準装備:[パワードアロック(リアゲート連動)]全車

*挟まれる物の形状や挟まれ方によっては、挟み込みを検知できない場合があります。開閉時は十分にご注意ください。



フロントドア/リアドア



フロントドア

Photo:GX (2WD・ガソリン車)

Photo:VE (2WD・ガソリン車)

電波式キーレスエントリーシステム (リアゲート連動、アンサーバック機能付)

直接キーを差し込まなくても、ドアの施錠・解錠が行えます。また、作動をハザードランプで知らせるアンサーバック機能付です。標準装備:全車



イモビライザー(国土交通省認可品)

正規のキー以外ではエンジンが始動(ハイブリッドシステムが起動)しないセキュリティシステムを搭載。車両盗難防止に貢献します。標準装備:全車



箱型の荷室で、快適な積み降ろしを。



Photo: VE (2WD・ガソリン車) Body Color: シルバーマイカメタリック

確かな積載容量

広大なスペースを誇る荷室は、A4コピー用紙箱やみかん箱はもちろん、パネルや長尺物などにも対応。単なるデリバリーツールにとどまらない幅広い用途へのエントリーを可能にします。

荷室スペースには、下記の重量まで積載可能です。

2名乗車時：ガソリン車 **400kg**
：ハイブリッド車 **350kg**

5名乗車時：ガソリン車 **250kg**
：ハイブリッド車 **200kg**



A4コピー用紙箱
(220×310×245mm)
89個

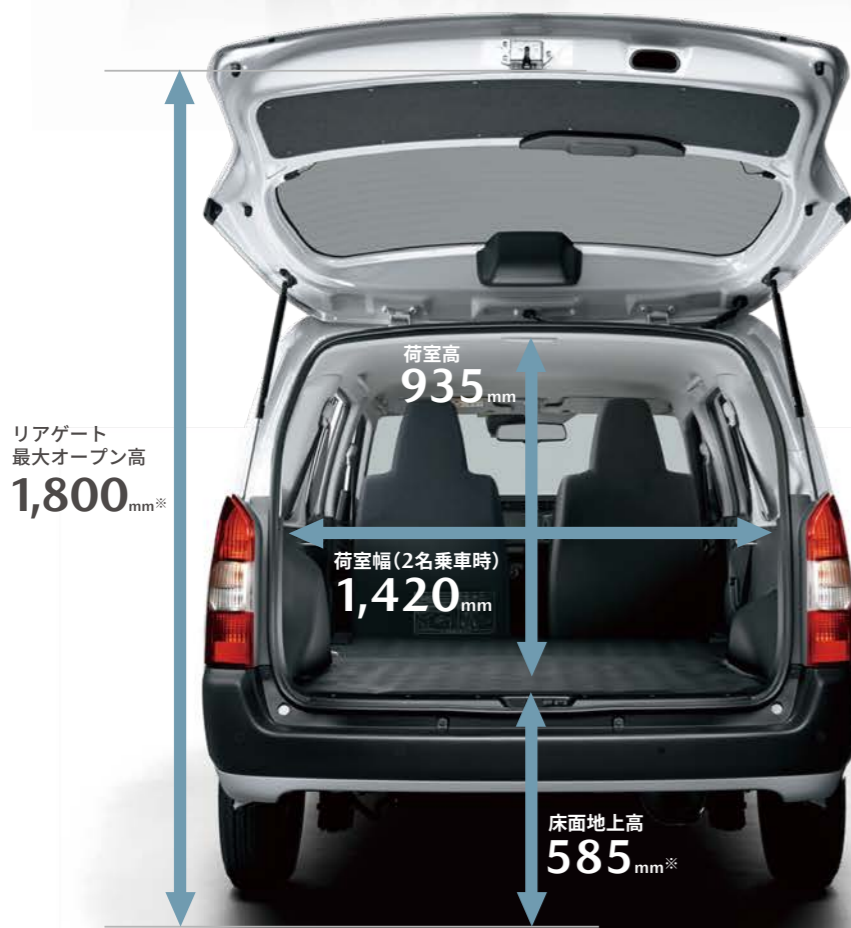


みかん箱
(280×380×320mm)
38個



コンパネ*
(1,800×900mm)
平積み可能

*リアシート一体可倒クッション引き起こし式シートバック(クッション脱着機構)の場合、シートクッション取り外し時のみ積載可能です。
*積載物の個数は2名乗車時です。また積載可能数量は、表記サイズの箱を使用。最大積載量については考慮していません。



**数値はトヨタ自動車株式会社による社内測定値。

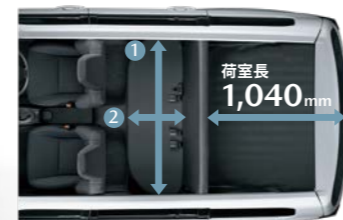
理想の荷室パッケージへ

荷物を置きやすい低くフラットな床面、ホイールの張り出しを抑えたパッケージ、雨天時の積荷作業やドアの開閉しやすさに配慮したリアゲートデザインなど、使い勝手を考慮した荷室スペース。なかでも荷室開口部はスクエアにこだわり、箱ものを横積みする際、効率のいい積載性を実感できます。

■2名乗車時



■5名乗車時



●リアシート座面寸法
【リアシート一体可倒式シートバックの場合】

① 座席幅:1,270mm ② 座席奥行き:450mm

【リアシート一体可倒クッション引き起こし式シートバック(クッション脱着機構)の場合】

① 座席幅:1,260mm ② 座席奥行き:445mm

リアシート一体可倒式シートバック

荷室をいくら広くアレンジできても、操作が煩わしければ意味がありません。操作はシートバックを前に倒すだけ。簡単手軽にフラットな荷室スペースをつくれます。

標準装備:DX、VE

*詳しくは取扱説明書をご確認ください。



シートベルトを格納し、シートバックを前に倒す

リアシート一体可倒クッション引き起こし式シートバック(クッション脱着機構)

リアシートのシートクッションを前方に引き起こし、シートバックを前に倒すことでフラットな荷室スペースが得られます。また、シートクッションの取り外しも可能で、スペースをより有効活用できます。

標準装備:GX

*シートバックを前に倒す際は、リアヘッドレストを外して操作してください。詳しくは取扱説明書をご確認ください。

シートバックを倒す時に便利!
シートベルトを巻き込まないよう、固定できます。



Photo: GX (2WD・ガソリン車)

クッションを取り外す場合



シートベルトを格納後、クッションを取り外す



DX 基本性能を磨いたDX

メーカー希望小売価格（）内は消費税抜き価格

ハイブリッド車	2WD	¥2,094,400	(¥1,904,000)
---------	-----	------------	--------------



Photo:ハイブリッド車 Body Color:シルバーマイカメタリック インテリアの画像は、ショッポオプションのオーディオレスカバー装着車

DX主要装備

- 衝突回避支援パッケージ※1 ●パーキングサポートブレーキ(前後方静止物) ●ドライブスタートコントロール ●ヒルスタートアシストコントロール ●フロントシート ヘッドレスト(シート一体式) ●ハロゲンヘッドランプ(ロービーム:マニュアルレベリング[光軸調整]機構付) ●フロントワイパー(間欠式) ●電動格納リモコン式ドアミラー※2 ●バックモニター内蔵自動防眩インナーミラー ●パワーウインドー フロントドア(ワンタッチ式/挟み込み防止機構付) ●ダークテンテッドガラス(リアドア/リアクォーター/リアゲート)※3 ●充電用USB端子(Type-C) ●ラゲッジデッキ(塩ビ) ●運転席シートリフター ●リアシート一体可倒式シートバック ●155/80R14 88/86S LTタイヤ&14×5J-インチスチールホイール+センターキャップ ●オーディオレス(カバーレス)

※1:装備内容につきましては、P19の主要装備一覧をご覧ください。※2:メーカーオプションの寒冷地仕様を選択した場合、ドアミラーはヒーター付きとなります。※3:リアゲートガラスの色は、リアドアガラス、リアクォーターガラスよりも薄いタイプとなります。

GX ワンランク上の質感を求めたGX

メーカー希望小売価格（）内は消費税抜き価格

ハイブリッド車	2WD	¥2,334,200	(¥2,122,000)
ガソリン車	2WD	¥2,059,200	(¥1,872,000)
	4WD	¥2,222,000	(¥2,020,000)



Photo:ハイブリッド車 Body Color:ホワイト インテリアの画像は、ショッポオプションのオーディオレスカバー装着車

GX主要装備(VEの装備に加え)

- フロントシート ヘッドレスト(上下可動式[分割式]) ●リアシート ヘッドレスト(左右席) ●パワーウインドー リアドア ●ソフトパネル(シルバー塗装) ●メッキ加飾(エアコンセンタールーバーノブ/空調コントロールダイヤル/シフトロッド)※4 ●エアコンサイドルーバーリング(ピアノブラック) ●ラゲッジデッキ(ニードルパンチ) ●リアシート 一体可倒クッション引き起こし式シートバック(クッション脱着機構) ●カラードバンパー(フロント[コーナー部]/リア)

※4:ハイブリッド車の空調コントロールダイヤルはメッキ加飾されていません。

VE 装備を充実させたVE

メーカー希望小売価格（）内は消費税抜き価格

ハイブリッド車	2WD	¥2,266,000	(¥2,060,000)
ガソリン車	2WD	¥1,974,500	(¥1,795,000)
	4WD	¥2,136,200	(¥1,942,000)



Photo:ハイブリッド車 Body Color:ホワイト インテリアの画像は、ショッポオプションのオーディオレスカバー装着車

VE主要装備(DXの装備に加え)

- フロントワイパー(時間調整間欠式) ●電動格納リモコン式カラードドアミラー※2 ●アウトドアハンドル(ボディ同色) ●ドアサッシュブラックアウト

ボディカラー



ホワイト



シルバーマイカメタリック

Photo:DX(2WD・ガソリン車)

*掲載の画像は撮影・印刷条件により、実物と印象が相違する場合があります。

Color Combination (カラーコンビネーション)

機種名	DX/VE	GX
■シート材質	前席:ファブリック/後席:塩ビ	ファブリック(上級)
■シートカラー	ブラック	ブラック
■ボディカラー	シルバーマイカメタリック ホワイト	○ ○

Maker Set Options (メーカーセットオプション)

□ DX/VE/GX(2WD)	機種名	メーカー希望小売価格 ()内は消費税抜き価格
寒冷地仕様(ヒータードアミラー、リアヒーターダクトなど)	DX	¥5,500 (¥5,000)
	VE	¥5,500 (¥5,000)
	GX	¥5,500 (¥5,000)

●メーカーオプションは、ご注文時に申し受けます。メーカーの工場では装着するため、ご注文後はお受けできませんのでご了承ください。

■記載の価格はメーカー希望小売価格(消費税10%込み)です。価格については販売会社が独自に定めておりますので、詳しくは各販売会社におたずねください。また、保険料、税金(消費税を除く)、登録などに伴う諸費用や、各販売会社でセットする付属品の費用は別途申し受けます。■記載の価格には、スペアタイヤ(車両装着タイヤ)、タイヤ交換用工具が含まれております。■別途リサイクル料金が必要となります。(P22参照)

*インテリアの画像は点灯状態を演出しています。

Equipment (主要装備)

○:標準装備、△:メーカーオプション、▲:シヨップオプション

機種名	ハイブリッド車						ガソリン車			
	DX		VE		GX		VE		GX	
	2WD (FF)						2WD (FF)	4WD	2WD (FF)	4WD
■セーフティ	[全車標準装備] ●SRSエアバッグシステム 運転席&助手席 ●サイドインパクトバー ●チャイルドブルーフ(リアドア) ●頸部衝撃緩和フロントシート ●4輪アンチロック・ブレーキ・システム(4W-ABS) & 電子制御制動力配分システム(EBD) ●ブレーキアシスト ●緊急ブレーキシステム ●シートベルト フロントシート プリテンショナー&ロードリミッター機構付ELR3点式×2 ●シートベルト リアシート ELR3点式×2(左右席)、2点式×1(中央席) ●ウォーニング(運転席/助手席シートベルト、ライト消し忘れ、半ドア、パーキングブレーキ忘れ、キー抜き忘れ)									
ダイナミック・スタビリティ・コントロールシステム[横滑り防止機構] (DSC) & トラクション・コントロール (TRC)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
衝突回避支援パッケージ	プリクラッシュセーフティシステム (歩行者[昼夜]・自転車運転者[昼夜]・自動二輪車[昼] 検知機能付衝突回避支援タイプ/ミリ波レーダー+単眼カメラ方式)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	レーンレーシングアシスト(LTA) / レンティバレーチャアラート(LDA)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	レーダークルーズコントロール (全車速追従機能付/停止保持機能なし)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	オートマチックハイビーム(AHB)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ロードサインアシスト(RSA)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	プロアクティブドライビングアシスト(PDA)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	発進遅れ告知機能(TMN)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	パーキングサポートブレーキ(前後方静止物)※1	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ドライブスタートコントロール	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ヒルスタートアシストコントロール	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ヘッドレスト	フロントシート	シート一体式	○	○	—	○	○	—	○
			上下可動式(分割式)	—	—	○	—	—	○	○
		リアシート	シート一体式	○	○	—	○	○	—	○
			分離式ヘッドレスト	—	—	○	—	—	○	○
■視界	[全車標準装備] ●ハイマウントストップランプ ●ライト自動消灯システム ●リアウインドーデフォッガー(熱線プリント式)									
	ハロゲンヘッドランプ(ロービーム:マニュアルレベリング[光軸調整]機構付)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	バックモニター内蔵自動防眩インナーミラー	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	オートライトシステム	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	フロントフォグランプ	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
	フロントワイパー	間欠式	時間調整間欠式	時間調整間欠式	時間調整間欠式	時間調整間欠式	時間調整間欠式	時間調整間欠式	時間調整間欠式	時間調整間欠式
	リアワイパー(間欠式)	—	○	○	○	○	○	○	○	○
	ドアミラー	電動格納リモコン式	○	○(カラー)	○(カラー)	○(カラー)	—	○(カラー)	—	○
		電動格納リモコン式ヒータードアミラー※2	△	△(カラー)	△(カラー)	△(カラー)	○(カラー)	△(カラー)	○(カラー)	△(カラー)
	パワーウインドー(運転席:ワンタッチ式/挟み込み防止機構付)	フロントドア	フロントドア	フロントドア/リアドア	フロントドア	フロントドア	フロントドア/リアドア	フロントドア	フロントドア/リアドア	フロントドア/リアドア
	全面UVカットガラス※3	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	グリーンガラス(フロントガラス/フロントドア)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ダークテンテッドガラス(リアドア/リアクォーター/リアゲート)※4	○	○	○	○	○	○	○	○	○
■エクステリア	アウタードアハンドル(ボディ同色)									
	ドアサッシュブラックアウト	—	○	○	○	○	○	○	○	○
	カラードバンパー(フロント[コーナー部]/リア)	—	—	○	○	—	—	○	—	○
■インテリア	[全車標準装備] ●エコドライブインジケーター ●シフトポジションインジケーター ●燃料残量警告灯 ●デジタルクロック ●チルトステアリング ●ルーフランプ ●ラゲッジルームランプ ●ドアアームレスト ●アシストグリップ(助手席/後席左右) ●成形ドアトリム ●スカッフプレート ●フェューエルリッドオーバーナー ●アクセサリソケット(DC12V・120W)※5 ●アクセサリコンセント(AC100V・100W)※6 ●充電用USB端子(Type-C)※6 ●サンバイザー(運転席[チケットホルダー付]/助手席) ●イルミネーテッドエントリーシステム(ルームランプ) ●インパネトレイ ●マルチホルダー ●ワイドフリーラック ●センターボックス(キー付) ●カップホルダー(運転席) ●リアポケット(運転席) ●ドアポケット(運転席) ●ポトルホルダー付ドアポケット(助手席) ●コートフック(後席・運転席側) ●買い物フック									
	アナログメーター(メーター照度コントロール付)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	4.2インチTFTカラーマルチインフォメーションディスプレイ	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	3本スポークステアリング(メッキオーナメント付)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ステアリングスイッチ(マルチインフォメーションディスプレイ・オーディオ・レーダークルーズコントロール・レーンレーシングアシスト・ハンズフリー・音声認識)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	シフトパネル(シルバー塗装)	—	—	○	○	—	—	○	—	○
	メッキ加飾(エアコンセンタールーバーノブ/空調コントロールダイヤル/シフトロッド)	—	—	○※7	○	—	—	○	—	○
	エアコンサイドルーバーリング(ピアノブラック)	—	—	○	○	—	—	○	—	○
	インパネテーブル	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	センターコンソールトレイ(カップホルダー付)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	センターコンソール小物入れ※8	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	センタートレイ(ドリンクホルダー+LED照明付)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ラゲッジデッキ	塩ビ	塩ビ	ニードルパンチ	塩ビ	ニードルパンチ	塩ビ	ニードルパンチ	塩ビ	ニードルパンチ
	デッキサイドポケット	—	—	—	○	—	—	○	—	○

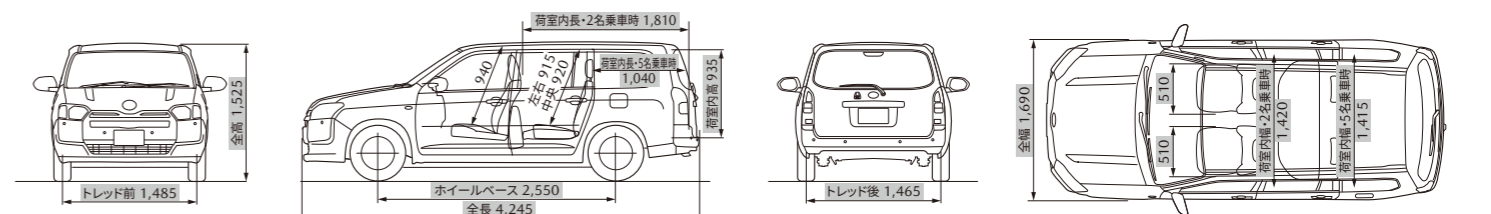
機種名	ハイブリッド車						ガソリン車			
	DX		VE		GX		VE		GX	
	2WD (FF)						2WD (FF)	4WD	2WD (FF)	4WD
■シート	[全車標準装備] ●フロントシート スライド&リクライニング機構									
	運転席シートリフター	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	リアシート	○	○	—	○	—	○	—	○	—
		一体可倒式シートバック	○	○	—	○	—	○	—	○
		一体可倒クッション引き起こし式シートバック(クッション脱着機構)	—	—	○	—	—	○	—	○
■空調	オートエアコン&プッシュ式ヒーターコントロールパネル									
	マニュアルエアコン&ダイヤル式ヒーターコントロールパネル	—	—	—	○	—	○	—	○	—
	クリーンエアフィルター	○	○	○	○	○	○	○	○	○
■オーディオ・他	[全車標準装備] ●2スピーカー									
	ピラーアンテナ(ラジオ用)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	オーディオ	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
	オーディオレス(カバレス)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	オーディオレスカバー	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
	ナビゲーションシステム	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
■シャシー&メカニズム	[全車標準装備] ●車速応式電動パワーステアリング ●フットパーキングブレーキ ●スタビライザー(フロント/リア)									
	アイドリングストップ機能	—	—	—	○	—	○	—	○	—
■タイヤ&ホイール	155/80R14 88/86S LTタイヤ&14×5Jインチスチールホイール+センターキャップ									
		○	○	○	○	○	○	○	○	○
■セキュリティ・他	[全車標準装備] ●イモビライザー(国土交通省認可品) ●パスワードロック(リアゲート運動) ●スペアタイヤ(車両装着タイヤ) ●タイヤ交換用工具 ●電波式キーレスエントリーシステム(リアゲート運動、アンサーバック機能付)									
	ETC車載器	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
	モードスイッチ(エコドライブモード/EVドライブモード)	○	○	○	—	—	—	—	—	—
■寒冷地仕様	ヒータードアミラー、リアヒーターダクトなど									
		△	△	△	△	○	△	○	△	○

※1: 字光式ナンバープレートは装着できません。 ※2: メーカーオプションの寒冷地仕様を選択した場合、ヒータードアミラーが追加されます。 ※3: フロントガラスは合わせガラスの採用により、熱線吸収機能を持たせています。 ※4: リアゲートガラスの色は、リアドアガラス、リアクォーターガラスよりも薄いタイプとなります。 ※5: 120W以下の電気製品をご使用ください。ただし、120W以下の電気製品でも正常に作動しない場合があります。 ※6: 100W以下の電気製品をご使用ください。ただし、100W以下の電気製品でも正常に作動しない場合があります。 ※7: ハイブリッド車の空調コントロールダイヤルはメッキ加飾されていません。 ※8: センターコンソール小物入れには、飲み物など水分を含む物を収納しないでください。

●SRS: Supplemental Restraint System(補助拘束装置) 運転席&助手席エアバッグは横方向や後方からの衝撃、横転および転覆した場合や正面からの衝撃が小さい場合には作動しません。すべてのSRSエアバッグはシートベルトをしたうえで補助拘束装置です。シートベルトは必ず装着してください。 ●メーカーオプションにつきましては別頁の「Maker Set Options(メーカーセットオプション)」をご確認ください。

Dimensions (四面図)

機種名: GX(ハイブリッド車) / 単位(mm)



●寸法は、トヨタ自動車株式会社による社内測定値となります(部を除く)。

Specifications (主要諸元)





[]内は、5名乗車時

車種	ボディタイプ		バン			
	機種名	DX/VE/GX	VE/GX			
		ハイブリッド車	ガソリン車			
	駆動方式	2WD (FF)	2WD (FF)	4WD		
■エンジンタイプ		1500 DOHC	1500 DOHC			
■トランスミッションタイプ		電気式無段変速機	自動無段変速機 (CVT)			
■車名・型式		マツダ・6AE-NHP160M	マツダ・5BE-NCP160M	マツダ・3BE-NCP165M		
■寸法・重量・定員	全長×全幅×全高	mm	4,245×1,690×1,525	4,245×1,690×1,525	4,245×1,690×1,530	
	荷室内寸法(長さ×幅×高さ)	mm	1,810[1,040]×1,420[1,415]×935	1,810[1,040]×1,420[1,415]×935		
	ホイールベース	mm	2,550	2,550		
	トレッド	前/後 mm	1,485/1,465	1,485/1,465	1,485/1,455	
	最低地上高※1	mm	140	140	130	
	床面地上高※1	mm	585	585		
	乗車定員	名	2[5]	2[5]		
	車両重量	kg	1,160	1,090	1,170	
	最大積載量	kg	350[200]	400[250]		
	車両総重量	kg	1,620[1,635]	1,600[1,615]	1,680[1,695]	
	■サスペンション・ブレーキ	サスペンション	前/後	ストラット式/ ラテラルロッド付トレーリングリンク車軸式	ストラット式/ラテラルロッド付トレーリングリンク車軸式	
		ブレーキ	前/後	ベンチレーテッドディスク/ リーディングトレーリング式ドラム	ベンチレーテッドディスク/リーディングトレーリング式ドラム	
	■エンジン	型式		1NZ-FXE	1NZ-FE	
種類			直列4気筒	直列4気筒		
総排気量		L	1.496	1.496		
ボア×ストローク		mm	75.0×84.7	75.0×84.7		
最高出力※2		kW(PS)/rpm	54(73)/4,800	80(109)/6,000	72(98)/6,000	
最大トルク※2		N・m(kgf・m)/rpm	111(11.3)/3,600~4,400	136(13.9)/4,800	127(13.0)/4,800	
燃料供給装置			EFI(電子制御式燃料噴射装置)	EFI(電子制御式燃料噴射装置)		
使用燃料・タンク容量		L	無鉛レギュラーガソリン・42	無鉛レギュラーガソリン・50		
■性能		WLTC燃費(国土交通省審査値)*1、2 km/L		24.2	17.3	15.1
			市街地モード(WLTC-L)	23.7	12.7	11.1
	郊外モード(WLTC-M)		25.6	18.6	16.2	
	高速道路モード(WLTC-H)		23.5	19.5	16.9	
	JC08燃費(国土交通省審査値)*1 km/L		29.3	19.2	16.4	
	主要燃費向上対策		ハイブリッドシステム、電気式無段変速機、充電制御、可変バルブタイミング、電子制御式燃料噴射、電動パワーステアリング、アイドリングストップ装置	自動無段変速機、充電制御、可変バルブタイミング、電子制御式燃料噴射、電動パワーステアリング、アイドリングストップ装置	自動無段変速機、充電制御、可変バルブタイミング、電子制御式燃料噴射、電動パワーステアリング	
最小回転半径	m	4.9	4.9			
■トランスミッション	変速比	前進	—	2.480~0.396	—	
		後退	—	2.604~1.680	—	
	最終減速比		3.791	5.698		
■モーター	形式		1LM			
	種類		交流同期電動機	—		
	最高出力	kW(PS)	45(61)			
	最大トルク	N・m(kgf・m)	169(17.2)			
■動力用主電池	種類		ニッケル水素電池	—		
	容量	Ah	6.5			

※1:数値はトヨタ自動車株式会社による社内測定値。※2:()内は旧単位での参考値です。

●“VV”“i”“ECB”“TRC”“EFI”はトヨタ自動車株式会社の登録商標です。

Environmental Specifications (環境仕様)

機種名	DX/VE/GX		VE/GX				
	2WD (FF)		2WD (FF)	4WD			
■車名・型式	マツダ・6AE-NHP160M		マツダ・5BE-NCP160M	マツダ・3BE-NCP165M			
■エンジン	型式	1NZ-FXE	1NZ-FE	1NZ-FE			
	総排気量	L	1.496	1.496	1.496		
■燃料消費率	WLTC燃費(国土交通省審査値)*1、2 km/L		24.2	17.3	15.1		
		市街地モード(WLTC-L)	23.7	12.7	11.1		
		郊外モード(WLTC-M)	25.6	18.6	16.2		
		高速道路モード(WLTC-H)	23.5	19.5	16.9		
	CO ₂ 排出量	g/km	96	134	154		
■排出ガス	JC08燃費(国土交通省審査値)*1 km/L		29.3	19.2	16.4		
		CO ₂ 排出量	g/km	79	121	142	
備考				平成27年度燃費基準達成			
■排出ガス	適合規制または認定レベル※1				平成30年排出ガス規制適合		
		WLTCモード規制値・認定値	CO	g/km	1.15	1.15	1.15
			NMHC	g/km	0.025	0.05	0.10
			NOx	g/km	0.013	0.025	0.05
参考		—	—				
■車外騒音※2		dB(A)	加速走行騒音 69、定常走行騒音 - 近接排気騒音 71	加速走行騒音 69、定常走行騒音 - 近接排気騒音 79	加速走行騒音 69、定常走行騒音 - 近接排気騒音 83		
■エアコン冷媒	種類(GWP値※3) / 使用量(g)		HFC-134a(1430※4) / 420	HFC-134a(1430※4) / 370			
■車室内VOC			自工会目標達成(厚生労働省室内濃度指針値以下)				
■環境負荷物質	鉛※5		自工会目標達成(1996年時点の1/10以下) 使用部品:電子基板・電気部品のはんだ、圧電素子など				
		水銀※6	自工会目標達成(2005年1月以降使用禁止)				
	六価クロム	自工会目標達成(2008年1月以降使用禁止)					
	カドミウム	自工会目標達成(2007年1月以降使用禁止)					

※1:WLTCモード走行 ※2:平成28年騒音規制 ※3:GWP:Global Warming Potential(地球温暖化係数) ※4:フロン法において、カーエアコン冷媒は、2029年度以降、環境影響度を製造者等ごとに出荷台数で加重平均した値が目標値150を上回らないことが求められています。※5:鉛バッテリーは回収ルートが確立されていますので対象外となります。※6:ナビゲーションなどの液晶ディスプレイ、コンビネーションメーター、ディスチャージヘッドランプ、室内蛍光灯(交通安全上必須な部品の極微量使用を除外)。

※1:燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞など)や運転方法(急発進、エアコン使用など)に応じて燃料消費率は異なります。
※2:WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞などの影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞などの影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路などでの走行を想定しています。

■道路運送車両法による自動車型式指定申請書数値 ◆本仕様・装備は予告なく変更する場合があります。 ■製造事業者:トヨタ自動車株式会社

＜リサイクル料金表＞

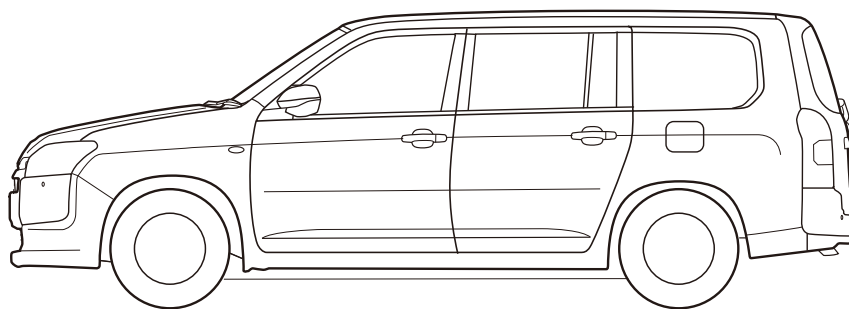
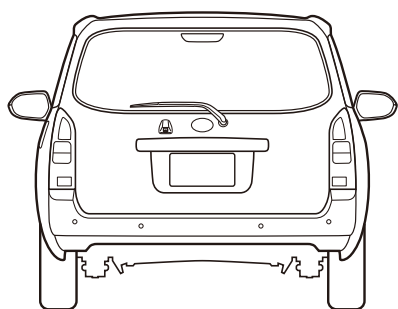
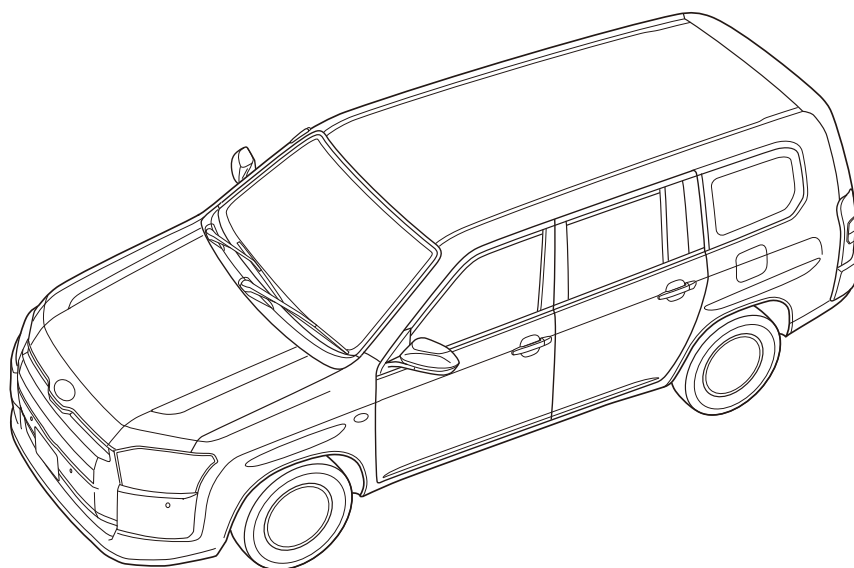
車名	リサイクル預託金				資金管理料金	合計
	シュレッダーダスト料金	エアバッグ類料金	フロン類料金	情報管理料金		
FAMILIA VAN	¥6,730	¥3,900	¥1,720	¥130	¥290	¥12,770

機種別減税対象車

●機種別減税対象につきましては、オフィシャルサイト内のエコカーラインナップ(<https://www.mazda.co.jp/purchase/eco/>)をご覧ください。営業スタッフにおたずねください。



●カラーリング、名入れなどにご利用ください。



高品質なファイナンシャルサービスを提供します。

マツダクレジット

全国の「マツダ・マツダアンフィニ・マツダオートザム」の販売会社で購入される
新車・中古車すべてにご利用いただけます。

■クレジットのご用命は各販売会社営業スタッフへ。

安心・快適・便利なクルマ利用をサポートします。

マツダオートリース

オートリースのメリットは、「コスト」「管理」「経理・財務」の見直しや合理化が図れる点にあります。

■詳しくは営業スタッフにおたずねください。

●後席もシートベルト。チャイルドシートも忘れずに。
発進・加速はゆるやかに。エコドライブを心がけよう。

(このカタログについてのお問い合わせ先)お近くの販売店または  マツダ(株)コールセンターへどうぞ。

全国共通フリーダイヤル ☎0120-386-919 受付時間 平日9:00~17:00 土・日・祝日9:00~12:00 13:00~17:00

掲載の画像は撮影・印刷条件により、実物と印象が相違する場合があります。また、ボディカラー及び内装色が実車と違って見えることがあります。本カタログの画像は合成です。

2026.01

このカタログは2026年1月現在のものです。地球環境にやさしい印刷用紙を使用しています。 39KFV300 2601A



マツダ株式会社
〒730-8670 広島県安芸郡府中町新地3-1

●マツダオフィシャルサイト
www.mazda.co.jp/



●マツダ公式Facebookページ
<https://www.facebook.com/Mazda.Japan>